

ODIP 4.1 修正パッチ (P1040105004723) リリースノート

2021/02/16

(株) インテリジェント・モデル

ODIP は、(株) インテリジェント・モデル社の登録商標です。

本書に掲載された情報に基づいた行為の結果として発生した損害、利益の損失、経費などについて、(株) インテリジェント・モデルならびに本書の製作関係者は一切の責任を負いません。

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部を無断で転載・複製することは法律で定められた場合を除き、禁止されています。

目 次

A. 変更内容	4
1. 入力テーブル/ファイル名置換時のファイル結合のパフォーマンス改善	4
2. ファイル入力時に外部変数属性が null になる場合がある問題の修正	4
B. バージョンアップによる影響	4
C. パッチの適用方法.....	4
1. ライブラリファイルの更新.....	4
2. パッチ適用後の確認.....	5

A. 変更内容

1. 入力テーブル/ファイル名置換時のファイル結合の INDEX の自動追加に対応

ファイル同士の結合、またはファイルとテーブルを結合する処理で実行時に入力テーブル名/ファイル名を置換した場合は、必要に応じて入力データセットに INDEX 定義を追加する必要がありましたが、今回の修正で、ソートキーおよびリレーション属性に対して自動的に INDEX を作成するように改善されました。

2. ファイル入力時に外部変数属性が null になる場合がある問題の修正

1つの Union に入力ファイルが1つだけ定義され、ソートキーの指定がない場合に、外部変数属性の値が null として扱われる問題が修正されました。

B. バージョンアップによる影響

1つの Union に入力ファイルが1つだけ定義されている処理では、外部変数属性の値が null として扱われていましたが、パッチを適用することにより、パラメータで指定された値が正しく反映されるようになります。ソートキーの指定がある場合、複数ファイルが指定されている場合、テーブルだけが指定されている場合、または外部変数属性が使われていない場合は、既存の処理への影響はありません。

C. パッチの適用方法

本パッチは、次の ODIP 製品に適用してください。

- ODIP アドミニストレータ v4.1 (P1040104004675)
- ODIP トランスフォーマ v4.1 (P1040104004675)

1. ライブラリファイルの更新

ODIP_P1040105004723 フォルダには、表 1 の製品ごとのフォルダにライブラリファイルが含まれます。実行中の ODIP 製品を終了し、製品ごとのフォルダに含まれる odpten.jar

を、表 1 のファイルのコピー先に上書きコピーしてください。

表 1 ODIP_P1040105004723 のフォルダ構成及びファイルのコピー先

ODIP_P1040105004723		ファイルのコピー先
lib	ADM	ODIP アドミニストレータの lib フォルダ
	TFM	ODIP トランスフォーマの lib フォルダ

2. パッチ適用後の確認

パッチ適用後は、各製品を起動し、表 2 の確認方法に従って確認を行ってください。

表 2 パッチ適用後の確認方法

製品名	確認方法
ODIP アドミニストレータ	ヘルプメニューから“ODIP について”を選択し、表示されたダイアログで「Transformer engine」のビルド ID が 1040105004723 であることを確認してください。
ODIP トランスフォーマ	ODIP トランスフォーマを起動し、showserver コマンドを、オプションに“-info version”を指定して実行してください。表示された「Tranformer engine」のビルド ID が 1040105004723 であることを確認してください。

以 上